

平成24年度下野市一般会計当初予算概要

平成24年度下野市一般会計当初予算は、総合計画後期基本計画の初年度に当り、また、合併7年目を迎え、本市の将来像としての「思いやりと交流で創る 新生文化都市」をより確実に、より効果的に実現するための重点的・戦略的な施策を「しもつけ重点戦略」と位置付けて、それらの事業を着実に推進することにより、下野市民としての誇りを感じ、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくりを目指すものである。

歳入の根幹をなす市税については、前年度比約5千万円の増を見込んだが、厳しい社会・経済状況の中、先行きは不透明であり、依然として厳しい状況下にあるが、合併特例債を12億2,510万円、前年度対比約3億7,800万円、44.6%の増とし、最大限の有効活用を図ることにより、積極的予算とした。

平成24年度の主要事業としては、平成28年3月開庁予定の「新庁舎建設」に関わる用地取得他関連事業、ふれあい緑地公園、別処山公園の整備事業の着手他、三王山地区公園整備、陸上競技場整備及び3温浴施設の機能特化に係るふれあい館・ゆうゆう館改修の調査委託料を計上した。また、重要な施策として老人ホーム等の社会福祉施設整備事業、強い農業づくり事業による育苗施設整備事業及び、水産業強化対策アユ種苗施設整備支援事業等の国県補助事業に取り組む。

また、平成23年度に策定した長期財政健全化計画の基本姿勢に則り、将来の財政負担の抑制を図るため、委託料や補助金等、経常経費の削減に取り組んだところである。

その結果、平成24年度一般会計予算総額は205億5千万円で、平成23年度当初予算総額と比較して3億8千万円、1.9%の増となり、合併後、最大規模の予算となっている。

(単位：千円)

	H24年度	H23年度	差額	対比
予 算 額	20,550,000	20,170,000	380,000	1.9%

《しもつけ重点戦略》

● 重点戦略1. 「日々の暮らしを守る」～安全・安心な地域社会形成戦略～

- ・東日本大震災を契機として市民が安全・安心に生活を送るための防災・防犯体制や都市基盤の強化を図る。
- ・少子化の進行や核家族化などにより、次代を担う子どもたちを安心して生み育てることができる環境づくりが求められていることから、暮らしの基本となる安全を確保し、安心で明るい地域社会の形成を推進する。

● 重点戦略2. 「交流・きずなをつくる」～協働による活力ある地域社会形成戦略～

- ・合併してよかったという実感を全市民が共有できるようにするため、合併のメリットを最大限に活用し、市民の一体感醸成に資する取り組みを図る。
- ・地域の絆を更に強化し、活力にあふれた地域社会を創る。
- ・行政と、市民や市民団体、企業、学校、各種団体等、多様な主体との協働・連携が不可欠であり、協働によるきずなづくりを推進する。

● 重点戦略3. 「強みを発揮する」～地域資源の活用によるしもつけの魅力創造戦略～

- ・豊かで優れた自然環境、下野薬師寺跡や下野国分寺・尼寺跡等の歴史・文化的資源、また、北関東自動車道、国道4号、新4号国道、国道352号、JR宇都宮線の3駅等の充実した交通基盤、東京へのアクセスが容易な地理的優位性、さらに、自治医科大学付属病院を中心とした地域医療の充実など、豊かな地域資源を積極的に活用し、新たな魅力づくりを推進する。

《思いやりと交流で創る新生文化都市》

- みんなで学び文化を育むふれあいのまちづくり
 - 古山小・石橋小・国分寺小・国分寺中・施設改修事業 57,500千円
 - 下野薬師寺・国分寺・国分尼寺跡史跡保存整備事業 72,201千円
 - (新) 公民館耐震診断事業 6,563千円
(石橋公民館、南河内公民館、国分寺公民館耐震診断)
 - (新) 別処山公園集合休憩施設整備事業 30,042千円
(公園利用者のためのあずまや設置、駐車場整備)
 - (新) 陸上競技場整備事業 20,850千円(重点戦略2)
(400mトラック整備のための設計委託他)
- 知恵と意欲で創造性豊かなまちづくり
 - 中小企業制度融資および促進事業 479,370千円
 - 農業生産基盤整備(地籍調査・土地改良等) 148,431千円
 - (新) 強い農業づくり事業 140,000千円
(JA おやまが整備する共同育苗施設整備補助)
 - (新) 水産業強化対策アユ種苗施設整備支援事業 132,811千円
(栃木県漁業協同組合連合会が整備するアユ種苗生産施設整備補助)
 - (新) 下野ブランド認定推進事業 880千円(重点戦略3)
(特産品や農産物のブランド認定によるシティーセールスの推進)
 - (新) 観光振興計画策定事業 280千円(重点戦略3)
(市民と行政の協働による観光施策の指針として、観光振興計画を策定)
- 都市と田園が共生する快適な環境で躍進するまちづくり
 - 市内公共交通運行事業(デマンドバス) 26,962千円(重点戦略1)
 - 市道整備・維持管理事業 625,325千円
 - 下長田地区道路整備事業(まち交) 155,750千円
 - (新) ふれあい緑地公園他公園整備事業(まち交) 234,806千円
(水と緑の自然活動拠点としての公園整備他、区画整理地内公園整備)
 - (新) 三王山地区公園整備事業 42,074千円(重点戦略3)
(市有地の有効活用による、自然を活かした体験型の公園整備)
 - 自治医大駅バリアフリー整備事業 10,000千円
- 安心して暮らせる健康で明るいまちづくり
 - 子ども手当・児童手当事業 1,132,457千円
 - (新) 社会福祉施設整備補助事業 204,200千円
(地域密着型特別養護老人ホーム等、介護施設整備補助)
 - (新) 民間保育所施設整備事業 83,536千円
(民間保育所整備による定員の適正化と低年齢児の受入れ拡充)
 - (新) 障がい児通所支援事業 17,577千円
(児童発達支援事業、放課後等児童デイサービス事業他)
 - (新) 妊娠サポート事業 3,000千円
(人口授精治療費及び特定不妊治療費助成による少子化対策)
- 豊かな自然と調和した快適で安全なまちづくり
 - 環境基本計画策定事業 4,673千円(重点戦略1)
 - 市営墓地造成事業 36,866千円
 - (新) 移動系デジタル無線整備事業(震災復興基金) 10,000千円
(防災用デジタル無線を消防自動車、指令車及び管理用公用車に設置)
 - (新) 自主防災組織活動補助金交付事業(震災復興基金) 1,550千円
(自治会による自主防災組織への防災資機材整備及防災活動費補助)

石橋地区消防組合負担金	772,504千円
小山広域保健衛生組合負担金	479,558千円
クリーンパーク茂原ごみ処理施設負担金	67,526千円
● 市民と行政の協働による健全なまちづくり	
庁舎建設事業	520,984千円(重点戦略2)
(新) 自治基本条例制定事業	1,744千円(重点戦略2)
(協働のまちづくりや住民自治の推進のための指針となる条例制定)	
(新) 市民活動支援事業	2,123千円(重点戦略2)
(市民団体が自発的に行う公益性の高いまちづくり活動費補助)	

《合併特例事業》

● 事業費総額 1,740,162 千円 (特例債総額 1,225,100)

(事業内訳)

①小中学校改修事業		
・ 国分寺小学校プール改修事業	16,500千円	(特例債 15,600)
・ 古山小学校給食施設改修事業	15,000千円	(特例債 14,200)
・ 石橋小学校屋内運動場改修事業	14,000千円	(特例債 13,300)
・ 国分寺中学校改修事業	12,000千円	(特例債 11,400)
②グリムの森等整備事業	16,346千円	(特例債 15,500)
③別処山公園集合休憩施設整備事業	30,042千円	(特例債 28,500)
④庁舎建設関連事業		
・ 庁舎建設事業	469,691千円	(特例債 438,500)
・ 庁舎基本設計・実施設計事業	51,293千円	(特例債 48,700)
・ 庁舎関連道路等整備事業	138,850千円	(特例債 63,800)
⑤消防ポンプ車整備事業(柴7-4)	15,428千円	(特例債 14,600)
⑥消防器具置場建設事業(川中子8-3)	20,082千円	(特例債 19,000)
⑦ふれあい館改修事業	20,349千円	(特例債 19,300)
⑧ゆうゆう館施設改修事業	5,219千円	(特例債 4,900)
⑨学童保育室整備事業	3,175千円	(特例債 3,000)
⑩ふれあい緑地公園整備事業(用地)	68,324千円	(特例債 64,900)
⑪道の駅しもつけ管理事業	36,090千円	(特例債 34,200)
⑫橋梁長寿命化修繕事業	80,000千円	(特例債 39,400)
⑬道路整備事業		
・ 市道4047号線整備事業 [旧:南12号線]	12,000千円	(特例債 11,400)
・ 市道2-9号線整備事業 [旧:南1-1号線]	3,000千円	(特例債 2,800)
・ 市道2-10号線他整備事業(まち交) [旧:石1-4号線他2路線]	155,750千円	(特例債 61,700)
・ 市道1011号線整備事業 [旧:石1008号線]	10,000千円	(特例債 9,500)
・ 市道2-1号線整備事業 [旧:石2-15号線]	5,000千円	(特例債 4,700)
・ 市道6134号線他整備事業 [旧:国4186号線他1路線]	22,000千円	(特例債 20,900)
・ 市道9125号線整備事業 [旧:国2185号線]	12,000千円	(特例債 11,400)
・ 市道5157号線整備事業 [旧:国5058号線]	5,000千円	(特例債 4,700)

・市道1-2号線他整備事業 [旧：石2006・2007号線]	31,000千円	(特例債	19,000)
・市道1-7号線整備事業 [旧：南1-2号線]	20,000千円	(特例債	9,100)
・市道1-8号線整備事業 [旧：国1-7号線]	130,000千円	(特例債	60,800)
・市道1-5号線整備事業 [旧：石2-22号線]	25,000千円	(特例債	10,600)
⑭下古山地内公園整備事業	10,143千円	(特例債	5,700)
⑮三王山地区公園整備事業	42,074千円	(特例債	14,200)
⑯自治医大駅バリアフリー整備事業	10,000千円	(特例債	6,300)
⑰ふれあい緑地公園他公園整備事業(まち交)	234,806千円	(特例債	123,500)

《その他市債(県営経営体育成基盤整備事業債)事業》

① 県営ほ場整備事業(武名瀬川他2地区)	27,329千円	(農林債	16,200)
----------------------	----------	------	---------

《全会計予算額一覧》

(単位：千円)

会 計 名	H24 予算額	H23 予算額	比較増減
一 般 会 計	20,550,000	20,170,000	380,000
国民健康保険特別会計	5,443,252	5,337,976	105,276
後期高齢者医療特別会計	455,480	389,346	66,134
介護保険特別会計(保険事業勘定)	3,050,681	2,754,400	296,281
介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	3,745	3,355	390
公共下水道事業特別会計	1,638,122	1,656,399	▲18,277
農業集落排水事業特別会計	494,932	449,623	45,309
下古山土地区画整理事業特別会計	32,853	45,938	▲13,085
石橋駅周辺土地区画整理事業特別会計	38,813	29,514	9,299
仁良川地区土地区画整理事業特別会計	524,488	486,458	38,030
水道事業会計	1,396,957	1,221,025	175,932
合 計	33,629,323	32,544,034	1,085,289